

平成26年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成26年度調査）の
調査票について

○同一建物同一日の訪問診療等の適正化による影響調査

(右下頁)

・ 医科医療機関票	2頁
・ 訪問看護票	15頁
・ 歯科医療機関票	27頁
・ 保険薬局票	33頁
・ 集合住宅票	38頁
・ 依頼状	46頁
・ 調査要綱	51頁

		平成 26 年 3 月		平成 26 年 7 月	
		常 勤	非 常 勤	常 勤	非 常 勤
⑧職員数 (常勤換算)	1) 歯科医師	人	人	人	人
	2) 歯科衛生士	人	人	人	人
	3) 歯科技工士	人	人	人	人
	4) その他	人	人	人	人
	5) 合計	人	人	人	人
⑧-1 ⑧のうち 歯科訪問 診療に携 わる職員 数 (常勤換算)	1) 歯科医師	人	人	人	人
	2) 歯科衛生士	人	人	人	人
	3) 歯科技工士	人	人	人	人
	4) その他	人	人	人	人
	5) 合計	人	人	人	人

※常勤換算については、以下の方法で算出してください。また、常勤換算後の職員数は小数点以下第1位までお答えください。
■1週間に数回勤務の場合：(非常勤職員の1週間の勤務時間)÷(貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間)
■1か月に数回勤務の場合：(非常勤職員の1か月の勤務時間)÷(貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4)

2. 貴施設における歯科訪問診療の実施状況等についてお伺いします。

①貴施設では、歯科訪問診療をどのように行っていますか。 ※最も近いものに○は1つだけ	
1. 一般外来歯科診療ではなく、 <u>歯科訪問診療</u> を中心に行っている 2. 午前中は一般外来歯科診療を行い、 <u>午後</u> に歯科訪問診療を行っている 3. <u>午前中</u> は歯科訪問診療を行い、午後一般外来歯科診療を行っている 4. 患者の要望があれば、 <u>一般外来歯科診療の実施時間を調整</u> し歯科訪問診療を行っている 5. <u>昼休み又は一般外来歯科診療の診療時間外</u> に歯科訪問診療を行っている 6. 午前・午後ともに外来診療も訪問診療も行っている（歯科医師の複数名体制を敷いている等） 7. <u>特定の曜日・時間</u> に歯科訪問診療を行っている 8. その他（具体的に _____） 9. 歯科訪問診療を実施していない→質問⑤へ	
②貴施設が歯科訪問診療を開始したのはいつですか。	西暦（ _____ ）年（ _____ ）月頃
③貴施設が歯科訪問診療を実施するようになったきっかけは何ですか。 ※あてはまるものすべてに○	
1. 施設入居者・家族等からの要望 2. 施設入居者が入院・通院していた医療機関（※歯科除く）からの依頼・紹介 3. 施設入居者が通院していた歯科医療機関からの依頼・紹介 4. 在宅医療を行っている医療機関からの依頼・紹介 5. 在宅歯科医療を行っている歯科医療機関からの依頼・紹介 6. 地区医師会・歯科医師会等からの依頼・紹介 7. 口腔保健センター等からの依頼・紹介 8. 訪問看護ステーションからの依頼・紹介 9. 介護保険施設からの依頼・紹介 10. 居宅介護支援事業所からの依頼・紹介 11. 地域包括支援センターからの依頼・紹介 12. 行政からの依頼・紹介 13. 在宅医療サービスの仲介業者からの依頼・紹介 14. その他（具体的に _____）	

④上記③のうち、最も多いきっかけは何ですか。あてはまる番号を1つ選び、右にご記入ください。

⑤平成26年3月と平成26年7月の各1か月間の1) 歯科外来患者総数(当月の初診患者+再診患者の延べ人数)、2) 歯科訪問診療患者総数(当月の歯科訪問診療を実施した患者延べ人数)、3) 同一建物居住者であるが同一日に1人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者の総数、4) 同一日に同一建物居住者の複数人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者の総数、5) 歯科訪問診療を行った日数(当月の歯科訪問診療を実施した延べ日数、歯科医師が1人で毎日実施の場合「30日」となります)をご記入ください。
注) 該当なしは「0(ゼロ)」、わからない場合は「-」をご記入ください。

	平成26年3月	平成26年7月
1) 歯科外来患者総数	() 人	() 人
2) 歯科訪問診療患者総数 ※歯科訪問診療料を算定できない場合を含む	() 人	() 人
3) 上記2)のうち、同一建物で1人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者総数	☆ () 人	☆ () 人
4) 上記2)のうち、同一建物で複数の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者総数	★ () 人	★ () 人
5) 歯科訪問診療を行った日数	() 日	() 日

⑥上記⑤ 3) の患者(同一建物で1人の患者、☆欄)についてお伺いします。

	平成26年3月	平成26年7月
1) 患者の要介護度で最も多かったのはどれですか。 ※最も多いものに○は1つだけ	1. 該当なし(未申請・申請中) 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1 5. 要介護2 6. 要介護3 7. 要介護4 8. 要介護5 9. 不明	1. 該当なし(未申請・申請中) 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1 5. 要介護2 6. 要介護3 7. 要介護4 8. 要介護5 9. 不明
2) 歯科訪問診療を行っている理由として最も多かったのはどれですか。 ※最も多いものに○は1つだけ	1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 3. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 4. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 5. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 6. その他(具体的に)	1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 3. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 4. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 5. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 6. その他(具体的に)

⑦上記⑤4) の患者(同一建物で複数の患者、★欄)についてお伺いします。

	平成26年3月	平成26年7月
1) 患者の要介護度で最も多かったのはどれですか。 ※最も多いものに○は1つだけ	1. 該当なし(未申請・申請中) 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1 5. 要介護2 6. 要介護3 7. 要介護4 8. 要介護5 9. 不明	1. 該当なし(未申請・申請中) 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1 5. 要介護2 6. 要介護3 7. 要介護4 8. 要介護5 9. 不明
2) 歯科訪問診療を行っている理由として最も多かったのはどれですか。 ※最も多いものに○は1つだけ	1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 3. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 4. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 5. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 6. その他(具体的に)	1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 3. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 4. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 5. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 6. その他(具体的に)

⑧ 貴施設が同一建物で同一日に複数の患者に対して歯科訪問診療を実施した居宅・施設数を場所別にお答えください。
 ※同一建物であっても同一日に複数患者に対して歯科訪問診療を実施していない場合は含みません。
 注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

	平成 26 年 3 月	平成 26 年 7 月
1) 戸建て	() か所	() か所
2) マンション・アパート・団地等	() か所	() か所
3) サービス付き高齢者向け住宅	() か所	() か所
4) 有料老人ホーム、グループホーム等の居宅系高齢者施設	() か所	() か所
5) 介護保険施設 (介護療養型医療施設、介護老人保健施設、介護老人福祉施設)	() か所	() か所
6) 歯科標榜なし病院	() か所	() か所
7) その他	() か所	() か所

⑨ 平成 26 年 3 月と平成 26 年 7 月の各 1 か月間の算定回数及び各算定項目を算定した場所別施設数をご記入ください。

注 1) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

注 2) 自宅 (戸建て、マンション・アパート等) に対する歯科訪問診療についての記入は不要です。

	平成 26 年 3 月	平成 26 年 7 月
⑨-1 歯科訪問診療料 1	() 回	() 回

上記⑨-1のうち、歯科訪問診療料1を算定した患者の居住場所(歯科訪問診療を実施した場所)別施設数

	平成 26 年 3 月	平成 26 年 7 月
1) サービス付き高齢者向け住宅	() か所	() か所
2) 有料老人ホーム、グループホーム等の居宅系高齢者施設	() か所	() か所
3) 介護保険施設 (介護療養型医療施設、介護老人保健施設、介護老人福祉施設)	() か所	() か所
4) 歯科標榜なし病院	() か所	() か所
5) その他 ()	() か所	() か所

⑨-2 歯科訪問診療料 2

	平成 26 年 3 月	平成 26 年 7 月
() 回	() 回	() 回
1) 上記⑨-2のうち、同一建物で10人以上の患者の診療を行った回数	() 回	

⑨-3 歯科訪問診療料 3

	平成 26 年 3 月	平成 26 年 7 月
() 回	() 回	() 回
1) 上記⑨-3のうち、20分未満の歯科訪問診療を行った回数 ※10人以上、10人未満を問わず20分未満の歯科訪問診療についてご記入ください。	() 回	() 回
2) 上記⑨-3のうち、同一建物で10人以上の患者の歯科訪問診療を行った回数 ※20分未満、20分以上を問わず10人以上の歯科訪問診療についてご記入ください。	() 回	() 回
3) 上記⑨-3のうち、20分未満かつ同一建物で10人以上の歯科訪問診療を行った回数	() 回	() 回

⑨-4 初診料・再診料 (20分未満の歯科訪問診療をご記入ください。)

	平成 26 年 3 月	平成 26 年 7 月
() 回		

⑩平成 26 年 7 月で最初に施設等に対して歯科訪問診療を行った 1 日について、訪問施設数、歯科訪問診療患者総数（当該日に歯科訪問診療を実施した延べ患者数）、施設患者数（当該日に貴施設が歯科訪問診療を実施した当該施設の患者数）、訪問診療体制（当該日で訪問診療を行った体制・人数）、1 患者あたりの歯科訪問診療平均診療時間をご記入ください。

なお、当該日に複数施設に対して歯科訪問診療を行った場合、施設患者数及び訪問診療体制については、患者数が最も多かった施設に対するものをご記入ください。

注 1) 該当なしは「0（ゼロ）」、わからない場合は「-」をご記入ください。

注 2) 自宅（戸建て、マンション・アパート等）に対する歯科訪問診療についての記入は不要です。

注 3) 1 患者あたりの平均診療時間について、診療前の準備、診療後の片付けや患者の移動に要した時間、訪問歯科衛生指導に係る時間は含みません。

	訪問施設数	歯科訪問診療患者総数	訪問診療体制(当該日で訪問診療を行った体制・人数)	1 患者あたりの平均診療時間
1) サービス付き高齢者向け住宅	() 施設	() 人	施設患者数 () 人 1. 歯科医師 () 人 2. 歯科衛生士 () 人 3. 看護師 () 人 4. その他 () 人	() 分
2) 有料老人ホーム、グループホーム等の居宅系高齢者施設	() 施設	() 人	施設患者数 () 人 1. 歯科医師 () 人 2. 歯科衛生士 () 人 3. 看護師 () 人 4. その他 () 人	() 分
3) 介護保険施設（介護療養型医療施設、介護老人保健施設、介護老人福祉施設）	() 施設	() 人	施設患者数 () 人 1. 歯科医師 () 人 2. 歯科衛生士 () 人 3. 看護師 () 人 4. その他 () 人	() 分
4) 歯科標榜なし病院	() 施設	() 人	施設患者数 () 人 1. 歯科医師 () 人 2. 歯科衛生士 () 人 3. 看護師 () 人 4. その他 () 人	() 分
5) その他	() 施設	() 人	施設患者数 () 人 1. 歯科医師 () 人 2. 歯科衛生士 () 人 3. 看護師 () 人 4. その他 () 人	() 分

⑪平成 26 年 7 月 1 か月間で、歯科訪問診療料 2 または歯科訪問診療料 3 を算定した場合の「文書提供」についてその提供先、提供方法、負担感についてお伺いします。

1) 提供先 ※あてはまるものすべてに○	1. 患者 2. 家族 3. 介護施設職員 4. その他（具体的に)
2) 上記 1) の選択肢 1~4 のうち、最も多いものの番号を 1 つだけご記入ください。	
3) 提供方法 ※あてはまるものすべてに○	1. 診療日に、個人単位の文書を提供 2. 診療日に、施設単位の一覧表を提供 3. 月毎に一括で、個人単位の文書を提供 4. 月毎に一括で、施設単位の一覧表を提供 5. その他（具体的に)
4) 上記 3) の選択肢 1~5 のうち、最も多いものの番号を 1 つだけご記入ください。	
5) 文書提供の負担感 ※○は 1 つだけ	1. 負担を感じる 2. どちらともいえない 3. 負担に感じない 4. その他（具体的に)

3. 貴施設における診療報酬改定による影響等についてお伺いします。

①平成 26 年度診療報酬改定で歯科訪問診療料の評価が変わったことによる影響等として、下記の 1) ～6) の各項目についてそれぞれあてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。 ※○はそれぞれ 1 つずつ

	長くなった (増えた)	やや長くなった (やや増えた)	変わらない	やや短くなった (やや減った)	短くなった (減った)	もともと行っていない
1) 患者 1 人当たりの歯科訪問診療時間	5	4	3	2	1	0
2) 歯科医師 1 人当たりの歯科訪問診療件数	5	4	3	2	1	0
3) 同一建物居住者への歯科訪問診療の回数	5	4	3	2	1	0
4) 事業者等から、医療機関へ患者を紹介する対価として経済上の利益の提供を求める契約を持ちかけられる回数	5	4	3	2	1	0
5) 歯科訪問診療に係る収入	5	4	3	2	1	0
6) 歯科訪問診療への帯同人数	5	4	3	2	1	0

② 事業者等から、患者の紹介を受ける対価として、医療機関が経済上の利益を提供する契約を交わしたことがありますか。 ※それぞれ○は 1 つだけ

平成 26 年 3 月以前	1. ある	2. ない
平成 26 年 4 月以降	1. ある	2. ない

↳ 「ある」を選択した場合はその具体的内容を記述してください。
()

4. 同一建物で複数の患者に対して歯科訪問診療を実施する上での問題点・課題等について、具体的にご意見・ご要望などをご記入ください。

アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。